

協定名	女性活躍推進連携協定
締結日	令和4年6月1日
連携先	株式会社 NOTE
写真	 <p>2018年度から2021年度のイクボス宣言事業所を紹介します!</p> <p>飯塚市 イクボスニュース</p> <h1>IKUBOSS NEWS Vol.3</h1> <p>イクボスって何? イクボスとは・・・部下や社会、そして組織を育てる(イク)上司(ボス)の陥、職場で共に働く部下やスタッフの「仕事と生活の調和(ワークライフバランス)」を考え、その人のキャリアと人生を応援しながら組織の業績も出つつ、自らも仕事と私生活を楽しむことができる上司(経営者・管理職)のことです。</p> <p>今回紹介する企業さんは、 タカハ機工株式会社 様</p> <p>■所在地/飯塚市青安958-9 ■業種/電気機械器具(ソレノイド)製造業 ■従業員/70名 創設/1979年12月 ■URL/https://www.takaha.co.jp/cj/cmpny/</p> <p>会社としてめざす事 若手女性を問わず、仕事まで完全に集中し続ける環境を整えることを最終目標としています。特に若い女性の育児、教育環境を整え、出勤後、ストレスなく社会復帰ができ、育児が毎日の心の負担にならない、やがてよりよい職場環境を整えることにかかれています。</p> <p>イクボス宣言をしたきっかけ H25年に、新年会の使用をきっかけに製造業でも、男女を問わず、若い世代が生き生きと働く職場を整えたく、弊社の取組を始めました。女子は職歴、などいろいろ差別化にとらわれず、製造現場でも営業でもなし、能力があれば男女関係なく昇進もできます。働く職場にも配慮しました。このような女性に居る取組が重なり、平成28年には、福岡県男女共同参画推進協会(社会における女性の活躍推進部門)を加盟しています。私たちのこれまでの取組が飯塚市のイクボス認定に貢献することができればと思い、イクボス宣言を行いました。</p> <p>取り組んだ内容 社員への福利厚生の実現に特に力を入れており、下記の取組を行っています。 ①作業終了後で社員の癒しの空間となったトイレの大改造 これはNHKで全国放送されました。 ②企業内託児所(タカイキッズルーム)の設置 従業員の子供から3歳までの子どもさんを預かりしています。 ③アイスクリーム、使い捨てカイロ・コーヒー-命名従業員は無料で利用できます。 他にも従業員に無料で使えるMVVRoomのロッカーでほろ酔いもついでいます。家庭では女性にも家庭や育児の責任を、事後参加型のリーダーを任せています。また、育児には出勤前、帰社後の間、積極的な有休取得を促進しています。</p> <p>取組の成果 弊社の女子プロジェクトで活動した、トイレの大改造で社内の空気は一変しました。改造によりつらさの原因がなくなったことで、社員同士のコミュニケーションも増え、ストレスの緩和にも役立っています。また、企業内託児所の利用により、工場勤務の若いパート従業員が参加したことは、私共も予選外の御縁でした。今ではママさんチームが生産現場で大きな力となっています。</p> <p>取り組んだ感想 女性従業員の比率が67%と高い弊社では、女性の幸せ度をUPすることで、企業活動が大きく向上しました。ママ友であり、お客様でもある弊社の企業内託児所のママたちの比率は、今では全女性従業員の20%を超え、若くはまたたか職歴者の満足に役立っています。20年以降、有休を取れる従業員、パート従業員とも増加しており、8月31日時点で育児休業者が10名、専業主婦が10名、専業主婦が10名と増加しています。製造業でも女性が出勤・育児で働きやすい思いをしない職場、育児後に仕事と復帰できる環境づくりが大切だと思います。</p> <p>▼イクボス宣言に興味、関心のある事業所様は、下記までお問い合わせください。 飯塚市役所 男女共同参画推進課 TEL.0948-22-5500(内線:1425) FAX:0948-22-5526 メール:danjyo@city.iizuka.lg.jp</p>
連携内容	<p>(1) 飯塚市 IKUBOSS NEWS 等チラシ等のデザインと成果品データの提供。</p> <p>(2) 男女共同参画推進課が作成する男女共同参画に関するミニコラムや、男女共同参画推進課の事業等につきフリーマガジン Hen に掲載。</p> <p>(3) 男女共同参画推進課主催の講座、イベント等開催の際の、集客方法や効果的な宣伝方法等について助言。</p>
問合せ先	<p>飯塚市市民協働部男女共同参画推進課 0948-22-5500 (1425)</p> <p>株式会社 NOTE 0948-52-3244</p>